

111012 校内研

10月12日 校内研究会

低学年分科会授業提案

第2学年 算数科「形をしらべよう」

指導者 本橋 教子 主幹教諭

仁多 史子 教諭

関口 浩孝 教諭

授業の流れ

- 1 前時の振り返り（長方形の定義の確認）
- 2 本時の課題確認 「新しい形をしらべよう」
- 3 自力解決
- 4 発表・検討 （正方形の紙と三角定規を映す）



協議会

分科会提案 具体的な操作を行うことや、実物投影機を使って自分の操作を見せることにより、正方形の定義が理解しやすくなることや、友達に自分の考えを分かりやすく伝える学習の充実を目指した。また隣の人との話し合いをすることで自信をもって全体に発表できるよう工夫した。



自評

<2年1組 本橋教子、2年2組 仁多史子、少人数指導 関口浩孝>

児童の意欲を大切にすぎたため、予定よりも時間がかかってしまった。理解が早い児童は、定規を使って長さを測り、同じ長さであることをすぐに気付いていた。今回は重ねることにこだわったが、測ってもよいことにするか、これから検討が必要だと感じた。

実際に紙を折ったことで、発見したことをよくつぶやいていた。そのつぶやきを上手くひろい、ぴったり重なるとどうなるのかまで理解出来れば良かった。児童からいきなりななめに折ることが先に出てしまったので、長方形からという観点がもてなかった。もっと手際の良い授業の進め方をしなければいけないと感じた。

協議

<視点1>

隣の人と話すことで、自信をもって発表することができていた。自信のあるなしでハンドサインを変える方法はよい。辺の長さが同じであることをきちんとおさえることが大切だと思う。導入をもう少し短くできれば良かった。作業をするのか、話し合うのか、話を聞くのかのめりはりをつける必要がある。

<視点2>

実物投影機を通して手本を見せることは分かりやすかった。実物投影機を通して見せるだけで理解できることもあるため、見せながら何と言うか、指示・発問の言葉が大切である。児童の目線に立って、いろいろな角度からスクリーンを見ておく必要がある。

協議会の前に確認

本番まで、2 か月ない。大幅な変更はできないが、鍛え残したところややり残したところは、今のうちにやっておかなければならない。

5時間目の授業についてのご指導

二人の話し合いはとても良いが、中村西小はまだ話し合いの場面が少ない。もっとクラスのを力をつけるために、15 秒程度、しばしば二人の話し合いを入れるべきであり、話せないのは考えていない証拠という意識をもたせるとよい。

何もかも考えさせるのではなく、基礎基本はしっかりと習得させて、それをもとに考えさせたり活用したりするのが新学習指導要領である。習得と活用の割り切りをしなければ授業が終わらなくなってしまう。教科書をもっと生かしていかないと、子供たちが考え疲れてしまう。基本的な知識は習得させ、それをいろいろなパターンの問題で活用できる児童に育てていくことが大切である。

児童が説明するとき、教師が補わなければいけないことが多々ある。発表を子供の自由にさせるのではなく、「ここをどうやったの」「どうしてこうなったの」など、誘導することが大切である。低学年は、子供たちにすべて任せるのは早い。また教師が ICT を使って何かを見せるとき、指示する言葉が重要であり、一つ一つ確認することが大切である。すべての児童がきちんと活動できるような指示と同時に確認をするべきである。確認は、隣で見せ合わせることがよい。

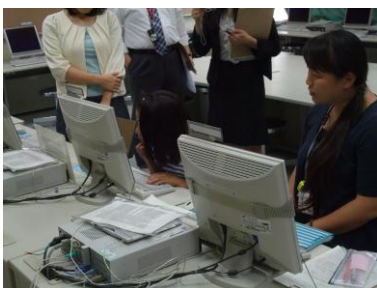
当日の授業についてのご指導

<目の教室 遠藤実践>

視力が弱い児童への教材は、本当に大切なことだけが書かれている。たまに見てみるのがよい。今日は玉止めや玉結びをしていた。見えにくい作業でも何をやればよいかがよく分かっているのが児童は出来るようになっている。



<目の教室 西尾実践>



キーボードアドベンチャーを使っていた授業であり、児童がキーボードを見ないで打っていた。生活に根ざしたよい実践であった。

<3年音楽 坂藤実践>

自分たちの演奏を真剣に振り返っていた。ビデオでどこを見るのか、見る視点を分かっていたから、真剣に見ることができていた。見ているものを、ちゃんと見えている状態にするのが授業である。気付かせるのが授業である。それを教師が確認することで、児童が分からなかったことに気付き、練習することで上手になる。



<4年道徳 花井実践>



子供たちの発表や聞き方が良かった。このよさを全員に徹底することが大切である。内容を深まらせるためには、聞き方を工夫するとよい。もっと教師が主導して、子供たちに分からせるべきである。子供が活動していて分からない授業と、活動しないで分かった授業だったら、後者がよい授業となる。分かるための活動がある授業がよい授業だと考える。そのためにしっかりと教えることが教師の役目である。

